

[学会記録 I]

第19回東日本歯学会学術大会 定例講演会・シンポジウム

北海道医療大学歯学部歯科理工学講座 教授
大会長 大野 弘機

第19回東日本歯学会学術大会は、平成13年2月10日(土)北海道歯科医師会館にて開催されました。皆様のご協力によって、大会を成功裡に終了することができました。大会長として皆様のご協力に心から厚くお礼申し上げます。

本大会では、五十嵐清治（企画担当理事）と協議し、「歯科領域における院内感染の現状と対策」と題するシンポジウムを行いました。シンポジウムに先だって、東日本歯学会定例講演会（平成13年度）として、小林一三先生（北海道大学大学院歯学研究科口腔病態学講座口腔再建外科学分野）にお話しいただき、これを本シンポジウムの基調講演とさせていただきました。シンポジウムでは、学内から4名の講師をお招きし、本学における事例の紹介や現状における取り組み、されにこれから解決しなければならない問題や今後の課題についてお話しいただきました。定例講演会ならびにシンポジウムの演題を掲載いたします。

定例講演会ならびにシンポジウム

総合司会 金澤 正昭

定例講演会（シンポジウム基調講演）

座長 坂口 邦彦

「院内感染の諸問題」

北海道大学大学院歯学研究科口腔病態学講座口腔再建外科学分野 講師 小林 一三

シンポジウム

座長 五十嵐清治、小鷺 悠典

「歯科領域における院内感染の現状と対策」

1. 当院における院内感染対策の現状

北海道医療大学歯学部内科学講座 教授

同附属病院院内感染対策委員会 委員長 家子 正裕

2. 患者ケアと感染防止

北海道医療大学歯学部附属病院看護部 部長 杉原由里子

3. 歯科衛生士業務における院内感染対策

北海道医療大学歯学部附属病院歯科衛生部 主任 斎田 祥子

4. 本学歯学部附属病院における院内感染事故の発生状況について

北海道医療大学歯学部歯科保存学第二講座 助教授

同附属病院院内感染対策委員会 副委員長 茄木 裕司

定例講演ならびにシンポジウムには、約120名の本学職員の皆様に参加していただきました。シンポジウムの最後に行われた総合討論においても活発な討論が行われ、盛会の内にシンポジウムを終了することができました。

シンポジウムにて行われた講演の内容を事後抄録としてここに掲載いたします。ご多用中にもかかわらず寄稿していただきました講師の皆様に心から感謝申し上げます。